

零細企業・新規起業者のための Access 入門

# プロパティの設定

合同会社はままつ 88

2020年3月17日

## はじめに

この資料は、零細企業や新規企業者など厳しい企業環境で、データ管理に潤沢な費用をかけられない方を想定し、独力でデータベースシステムを作成するために作成された資料です。

資料は Access2016 をベースに作成してあります。お持ちの Access と画面構成等に違いがある可能性があることはあらかじめご了承ください。

なお、資料で使用されている Access、Excel は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

## 目次

I. プロパティとは .....	1
II. テーブルのプロパティ .....	2
1. プロパティの設定方法 .....	2
2. 汎用的なプロパティ .....	2
3. 「ふりがな」プロパティ .....	4
4. 「住所入力支援」プロパティ .....	5
III. クエリのプロパティ .....	8
IV. フォーム・レポートのプロパティ .....	10
1. フォーム・レポート全体のプロパティ .....	11
2. フォームヘッダー、レポートヘッダー、ページヘッダーのプロパティ .....	12
3. 詳細のプロパティ .....	12
4. フォームフッター、ページフッター、レポートフッターのプロパティ .....	12
5. ラベルコントロールのプロパティ .....	13
6. テキストボックスコントロールのプロパティ .....	14

## I. プロパティとは

Access ではテーブルやクエリのフィールド、フォームやレポート全体や各セクション（ヘッダーやフッター、詳細）、あるいはコントロールなどいろいろなものにプロパティを設定することができます。

プロパティとは「属性」という言葉に訳されることがありますが、細かい設定だと思ってください。プロパティを設定することで入力が楽になったり、見や目が良くなったり、あるいは特定のプログラムを起動することもできます。

プロパティを設定する対象が何かによって、設定の方法が異なり、また設定できるプロパティも異なります。

## II. テーブルのプロパティ

テーブルにプロパティを設定したのちに、クエリやフォーム、レポートを作成するとその設定が引き継がれますので、クエリやフォームなどで設定しなくて済みます。クエリやフォームなどを作成したのちに、テーブルのプロパティを変更しても変更内容は引き継がれませんので、最初に設定しておくのが効率的です。

### 1. プロパティの設定方法

テーブルのプロパティの設定はデザインビューで行います（図 1）。上段でカーソルが表示されているフィールドのプロパティが下段に表示されます。

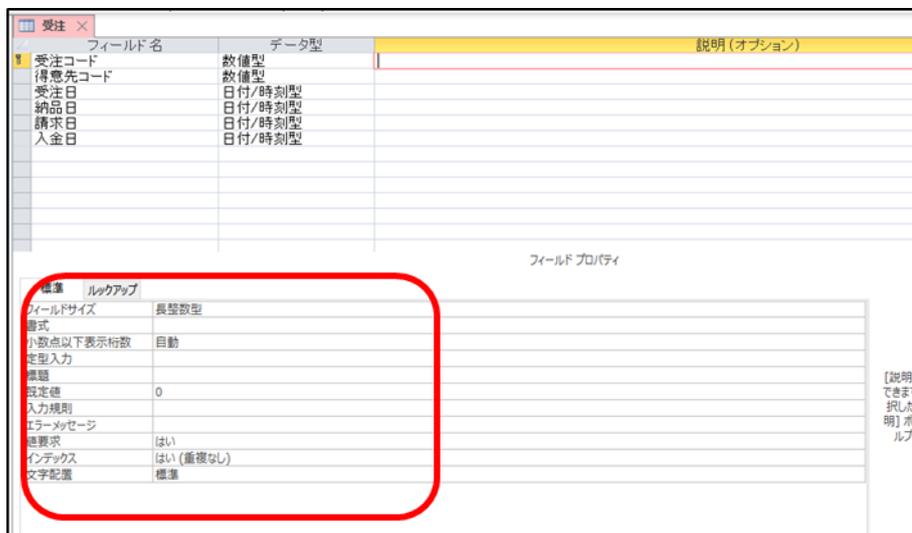


図 1 テーブルのデザインビュー

### 2. 汎用的なプロパティ

プロパティは対象となるフィールドのデータ型によって設定できるものが変わってきます。

代表的なものをまとめました。

### ①「書式」プロパティ

数値型、日付/時刻型で設定する頻度が高いです。入力したデータをどのように表示させるかの設定です。「書式」プロパティ欄にカーソルを表示すると右側に矢印が表示されるので、そこから通貨、パーセントなどを指定できますが、自分で記号を入力して指定することもできます。

数値型の場合は、#,##0 と入力すると桁区切りのカンマを表示させることができます。

### ②「定型入力」プロパティ

テキスト、日付/時刻型のフィールドで設定します。①の「書式」は入力されたデータをどのように表示するか、というプロパティですが、「定型入力」はどのような形でキーボードから入力するか、というものです。これも右側の矢印で指定ができます。

### ③「IME 入力モード」プロパティ

短いテキスト、長いテキストなどで指定します。これは入力時に自動的に日本語入力の ON/OFF を指定するものです。電話番号のフィールドでは一般的にデータ型は短いテキストを使用しますが、実際に入力するデータは数値なので「IME 入力モード」がオフになっているほうが入力が容易です。

### ④「規定値」プロパティ

ほぼすべてのデータ型で指定できます。そのフィールドに入力する初期値を指定します。入力する際、あらかじめ指定した規定値が表示されますが、打ち変えることもできます。

そのフィールドに入力する値がほぼ同じ場合に「規定値」プロパティを指定しておき、規定値と異なる値を入力したい時だけ変更します。

### ⑤「値要求」プロパティ

すべてのデータ型で指定できます。「値要求」プロパティを「はい」に設定すると、そのフィールドに値が入力されていない状態では保存ができなくなります。

### ⑥「標題」プロパティ

テーブルをデータシートビューで見ると、各列の見出しにはフィールド名が表示されます。しかし、この見出しをフィールド名ではなく別の文字列を表示したい場合は「標題」プロパティに指定します。

時々データシートビューを見ていると、「あれっ？こんなフィールドあったっけ？」と思うことがありますが、おおむねこの標題プロパティが設定してあります。

## 3. 「ふりがな」プロパティ

短いテキストで指定します。たとえば得意先テーブルに、「顧客名」と「顧客名（ふりがな）」というフィールドを作成し「顧客名」には漢字で、「顧客名（ふりがな）」にはひらがなで入力するようにしたいと思います。この時「顧客名」に漢字で入力すると自動的に「顧客名（ふりがな）」にふりがなが入力される設定です。

この場合、漢字を入力するフィールド（例では「顧客名」）の「ふりがな」プロパティを設定します。右側に  ボタンが表示されますのでクリックします（テーブルの保存を要求される場合は保存してください）。

「ふりがなの入力先」でふりがなを入力する欄（「顧客名（ふりがな）」）を指定します。さらに「ふりがなの文字種」で、全角ひらがなや全角カタカナなどのなかから選択します。「完了」ボタンをクリックして完成です。

このふりがなは自動表示されたものを打ち変えることは可能です。

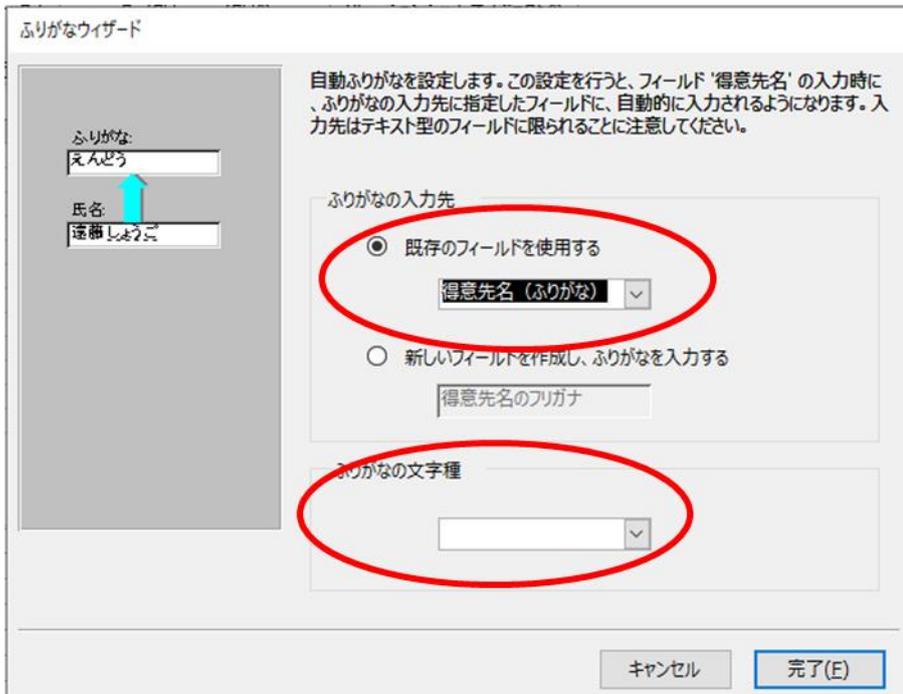


図 2 ふりがなウィザード

#### 4. 「住所入力支援」プロパティ

短いテキストで指定します。住所を、「郵便番号」「都道府県」「住所」の3つのフィールドに分けて入力することを想定します。例えば「郵便番号」を入力すると「都道府県」と「住所」（特定できる部分まで）が自動的に入力されます。逆に「都道府県」と「住所」を入力すると「郵便番号」が自動的に入力されるという設定です。

この場合、郵便番号を入力するフィールド、都道府県を入力するフィールド、住所を入力するフィールドのいずれの「住所入力支援」プロパティで設定しても構いません。

やはり  ボタンが表示されるのでクリックします。「住所入力支援ウィザード」が表示されます。

1枚目の画面（図3）では郵便番号を入力するフィールドを指定します。「次へ」をクリックして2枚目の画面に進みます。ここでは住所をどのように分割するか（何分割にするか）を指定します（図4）。2分割、3分割などのいくつかの選択肢のなかから指定します。ただし「建

物名」は郵便番号を入力しても自動入力されませんので設定してもあまり意味がありません。

何分割かを指定したら、それぞれをどのフィールドに入力するかを指定します。

最終画面（図 5）は確認欄になります。郵便番号を入力する、あるいは住所を入力すると自動的に他のコントロールの値が表示されるのを確認します。確認出来たら「完了」をクリックして終了します。

住所入力支援ウィザード

このテーブルで郵便番号、住所、カスタマー バーコード データの入力を支援するための設定を行います。入力先には必ずテキスト型のフィールドを指定してください。

郵便番号: 182-0021

住所: 東京都調布市調布ヶ

郵便番号を入力するフィールドを指定してください。このフィールドは、後で指定する住所フィールドと相互に入力が支援されます。

郵便番号: 郵便番号

カスタマー バーコードを入力するフィールドを指定してください。カスタマー バーコードは、郵便番号と住所の両方が入力されると、自動的に生成されます。

カスタマー バーコードデータを入力する

バーコードデータ:

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

図 3 住所入力支援ウィザード 1/3

住所入力支援ウィザード

住所を入力するフィールドを指定してください。住所のフィールドは、4 つまで分割して指定できます。住所の構成を選択すると、必要なフィールドと入力データの例が表示されます。

郵便番号:  
182-0021

都道府県:  
東京都

住所:  
調布市調布ヶ丘

住所の構成

- 分割なし
- 住所と建物名の 2 分割
- 都道府県と住所の 2 分割
- 都道府県、住所、建物名の 3 分割
- 都道府県、市区郡、住所の 3 分割
- 都道府県、市区郡、町村域、建物名の 4 分割

都道府県: 都道府県 ▼ 東京都

住所: 住所 ▼ 調布市調布ヶ丘 1-18-1  
マイクロソフト調布技術センター

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

図 4 住所入力支援ウィザード 2/3

住所入力支援ウィザード

これで、このテーブルへの住所入力支援機能の設定は完了しました。

以下のテキスト ボックスで入力動作の確認ができます。郵便番号や住所のテキスト ボックスに入力すると、対応するデータが自動入力されます。

郵便番号

都道府県

住所

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

図 5 住所入力支援ウィザード 3/3

### III. クエリのプロパティ

クエリでのプロパティの設定はプロパティシートを表示して設定します。リボンの「デザイン」タブの「プロパティシート」ボタンをクリックすると、右側に「プロパティシート」が表示されます。

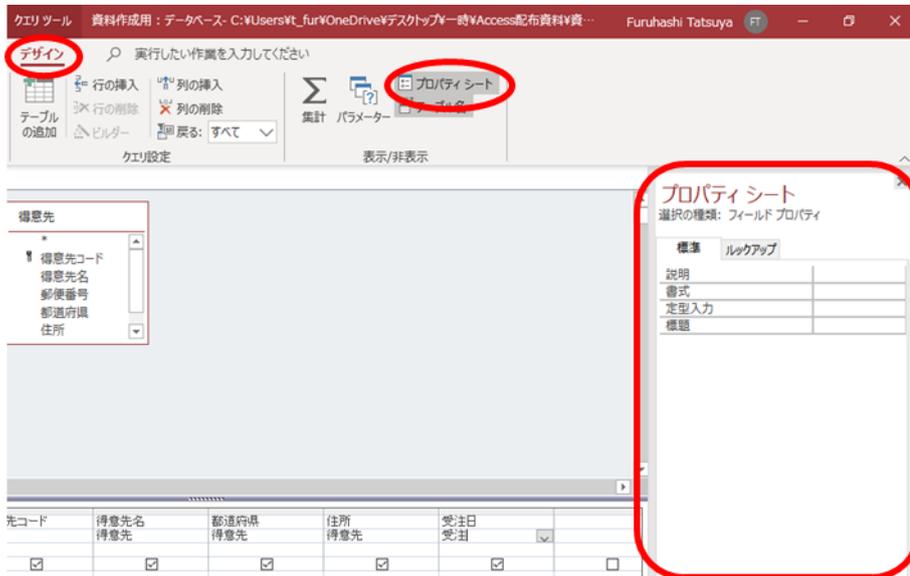


図 6 クエリのプロパティシート

クエリのデザインビューの下段でカーソルがあるフィールドのプロパティが表示されます。

設定できるプロパティは以下の通りです。

表 1 クエリのプロパティ

プロパティ名	データ型	概要
説明	すべて	メモ書き程度の役割、特別の機能はない
書式	すべて	テーブルのプロパティの書式と同じ
標題	すべて	テーブルのプロパティの標題と同じ
定型入力	テキスト、日付/時刻	テーブルのプロパティの定型入力と同じ
文字書式	テキスト	テキスト/リッチテキスト から選択
小数点以下表示桁数	数値	テーブルのプロパティの小数点以下表示桁数と同じ

クエリで設定できるプロパティの種類は少なく、またテーブルのプロパティとほぼ同じです。  
テーブルにプロパティが設定されていればクエリではそれを引き継ぐのでテーブルで設定しておくことをお勧めします。

ただしクエリの演算フィールドの場合はテーブルから引き継ぐことができませんので、「書式」プロパティなどをクエリで設定します。

## IV. フォーム・レポートのプロパティ

フォームにおいては、フォーム全体、フォームヘッダー、詳細、フォームフッターおよび各コントロールにプロパティの設定が可能です。レポートではレポートヘッダー、ページヘッダー、詳細、ページフッター、レポートフッターおよび各コントロールにプロパティの設定が可能です。フォーム、レポートのプロパティに関してはほぼ同一なので一緒に説明します。

リボンの「デザイン」タブの「プロパティシート」ボタンをクリックして、プロパティシートを表示して設定します。

フォーム、レポートのプロパティシートには、上部に「書式」「データ」「イベント」「その他」「すべて」のタブがあり、タブ別にプロパティが表示されます。

コントロールのプロパティを表示する場合は、コントロールを選択します。フォームヘッダー、レポートヘッダーや詳細などのプロパティの場合は、それぞれのバーをクリックします。フォーム、レポート全体のプロパティを表示するには図 7 に表示されている位置でクリックします。

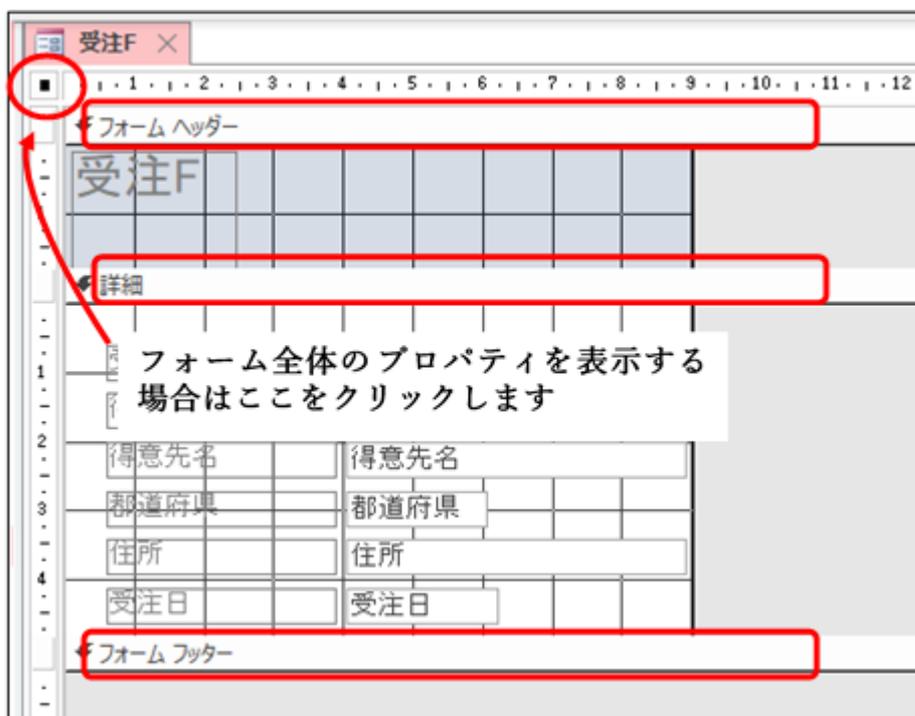


図 7 フォームのデザインビュー

## 1. フォーム・レポート全体のプロパティ

プロパティ名	タブ	概要
標題	書式	フォームビューを表示したときのタブに表示される名前を、フォーム名以外のものにしたい場合に指定する。
既定のビュー	書式	作成時に指定したフォームのレイアウトが表示される。変更するとフォームの配置が乱れることがある。
レコードセレクト	書式	レコードセレクトの表示/非表示
移動ボタン	書式	移動ボタンの表示/非表示
レコードソース	データ	フォームに表示されるデータの抽出元。テーブルやクエリ名、SQL の SELECT 句が表示される
データの入力用	データ	データの新規入力用（既存データの編集・削除ができない）とするかの指定
追加の許可 削除の許可 変更の許可	データ	フォームを利用して、新規データの追加、既存データの削除、既存データの変更を許可するかの指定

## 2. フォームヘッダー、レポートヘッダー、ページヘッダーのプロパティ

プロパティ名	タブ	概要
可視	書式	「いいえ」を指定するとフォームビューでフォームヘッダーが表示されなくなる。
高さ	書式	フォームヘッダーの高さをデジタルで指定できる。
背景色	書式	背景の色の指定。

## 3. 詳細のプロパティ

プロパティ名	タブ	概要
可視	書式	「いいえ」を指定するとフォームビューで詳細が表示されなくなる。
高さ	書式	詳細の高さをデジタルで指定できる
背景色	書式	背景の色の指定。
代替の背景色	書式	1行おきの交互の塗りつぶしの色の指定

## 4. フォームフッター、ページフッター、レポートフッターのプロパティ

プロパティ名	タブ	概要
可視	書式	「いいえ」を指定するとフォームビューでフォームフッターが表示されなくなる。
高さ	書式	フォームフッターの高さをデジタルで指定できる。
背景色	書式	背景の色の指定。

## 5. ラベルコントロールのプロパティ

プロパティ名	タブ	概要
標題	書式	ラベルの表示文字列。ラベルの上でクリックして打ち変えることもできるし、標題プロパティを変更しても表示文字列が変わる。
可視	書式	「いいえ」を指定するとフォームビューでラベルが表示されなくなる。
幅	書式	ラベルの幅をデジタルで指定できる。
高さ	書式	ラベルの高さをデジタルで指定できる。
背景色	書式	背景の色の指定。
境界線スタイル	書式	ラベルの枠線の指定。透明を指定すると枠線が表示されなくなる。
フォントサイズ	書式	ラベルの表示文字列のフォントサイズ。
配置	書式	ラベル内での表示文字列の配置。右揃えや中央揃え、均等割り付けも指定できる。
前景色	書式	表示文字列のフォントの色
名前	その他	ラベルコントロールの名前。ラベルの場合はモジュール等を使用しなければ変更する理由はない。

## 6. テキストボックスコントロールのプロパティ

プロパティ名	タブ	概要
書式	書式	テーブル、クエリの書式と同じ。
小数点以下表示桁数	書式	小数点以下の表示桁数。格納されているデータが数値でなければ関係ない。
可視	書式	「いいえ」を指定するとフォームビューで表示されなくなる。
幅	書式	テキストボックスの幅をデジタルで指定できる。
高さ	書式	テキストボックスの高さをデジタルで指定できる。
境界線スタイル	書式	テキストボックスの枠線の指定。透明を指定すると枠線が表示されなくなる。
フォントサイズ	書式	ラベルの表示文字列のフォントサイズ。
配置	書式	ラベル内での表示文字列の配置。右揃えや中央揃え、均等割り付けも指定できる。
前景色	書式	表示文字列のフォントの色
コントロールソース	データ	テキストボックスに表示されるデータの抽出元。フィールド名が表示される。 新規にテキストボックスを追加（非連結）し関数や計算式を入力した場合、ここに表示される
使用可能	データ	「いいえ」を指定するとフォームビューで編集できず、またテキストボックスを選択もできなくなる。
編集ロック	データ	「はい」を指定するとフォームビューで編集できないが、選択はできる。
名前	その他	テキストボックスコントロールの名前。新規にテキストボックスを追加（非連結）し関数や計算式を入力する場合、名前で指定するので変更する場合がある。
住所入力支援	その他	テーブルの住所入力支援と同じ。